



ジェフユナイテッド市原・千葉

地域共生事業 蘇我スポーツ公園除草作業



Story

2020年4月より、ジェフユナイテッドが「蘇我スポーツ公園指定管理者SSP UNITED」の構成企業となり、蘇我スポーツ公園の管理運営に携わっていることから、千葉市から受託した蘇我スポーツ公園進入路の除草作業を、障害者の自立・社会参加を目指している「社会福祉法人オリーブの樹」に依頼することができました。ジェフユナイテッドでは「長期研修生(企業等派遣研修)」として千葉県の教員研修を受け入れており、本年度研修にいられていた方より、障害者の雇用問題についての課題を伺っておりました。そこで今回の除草作業を、障害者の就労機会に結び付けられないかを検討し、千葉県障害者就労事業振興センターの仲介を経て、実施することができました。

蘇我スポーツ公園の進入路は、試合観戦に来られる多くのファン・サポーターのスタジアムへの玄関口です。除草作業を障害者の方々に行っていたことで、ご来場いただく皆さまに障害者と共生する社会を感じていただきたと考え実施いたしました。

今後、私たちジェフユナイテッドは、蘇我スポーツ公園だけではなく、より広い視野で障害者雇用の一助を果たしていきたいと考えております。

活動詳細情報はこちら


<https://iefunited.co.jp/news/2020/10/grassroots/160214526013781.html>

活動場所

蘇我スポーツ公園進入路

カテゴリー(SDGs)／取り組みテーマ



協働者

共同事業体、社会福祉法人

協働者名

社会福祉法人オリーブの樹、
蘇我スポーツ公園指定管理者SSP UNITED

補足



10月6日(火)には本村武揚選手と見木友哉選手も作業に参加をして、障害者の方と共に働きました。本村武揚選手コメント「僕たちがプレーするフクアリの裏側で、このように仕事をして支えてくれている人がいる事を知れてよかったです。今まで以上に良いプレーを見せて、みなさんと一緒に喜びを感じ合いたいと強く思いました。」